１年　生活科の学習の紹介

１学期

１　ねらい

① 新しい友達と遊んだり、上級生や学校で働く人達と関わったりすることを通して、学校に関わる人達に親しみをもつことができるようにする。

② 身近な公園の中で自然と関わる遊び（植物さがしビンゴゲーム）を行い、友達と協力したり自然と触れ合ったりして、公園の自然環境に気付くことができるようにする。

２　活動の様子

（１）　ともだちをたくさんつくろう

4月28日

２年生に、「なかよしかい」を開いてもらいました。自己紹介をして名刺カードを交換したり、ばくだんゲームやじゃんけん列車をしたりして楽しみました。その後、グループごとに、特別教室を中心に学校案内をしてもらいました。２年生のお兄さんお姉さんに優しく分かりやすく説明してもらいながら、いろいろな教室を見学することができました。最後にアサガオなどの種をプレゼントしてもらい、とてもうれしそうでした。

（２）　わたしのがっこうどんなところ

6月8日

特別教室・保健室・職員室を探検して、そこにある物を調べたり、学校で働く人達と交流したりしました。先生や職員の方に出会ったら、自己紹介をして質問に答えてもらう活動をしました。校長先生・教頭先生・他の学年の先生・保健室の先生・事務職員さんなどに積極的に声を掛け、「名前を教えてください。」「どんな仕事をしていますか。」などと質問をすることができました。

（３）　つゆはしこうえんをたんけんしよう

日頃よく遊んでいる露橋公園では、遊具はよく使うけど、どんな木や花があるかは知らない子どもが多いことが分かりました。そこで、「草花ビンゴカード」を持って、いろいろな木や葉や花を見付けに行きました。ビンゴカードにある９種類の木や花や葉を色や形や手触りなどを手がかりに友達と協力して探しました。大きさを手と比べたり、手触りを確かめたりしながら、露橋公園の自然に親しむことができました。

１学期のまとめ

２年生からの招待で「なかよしかい」を開いてもらい、一緒に遊んだり、学校を案内してもらったりしたことで、露橋小学校に対して愛着をもち、次の学校探検に意欲的に取り組むことができました。学校探検では、他の学年の先生や職員の人達に声を掛け、挨拶をして質問するなど積極的に関わることができました。 学校にはいろいろな人がいて、自分達の学校生活を支えてもらっていることに気付くことができました。

公園探検では、日頃は見過ごしているたくさんの自然に触れ合うことができました。葉にはいろいろな大きさや形・手触りなどがあることに気付いたり、春でも実のついている木があったり、いちょうの葉がいつも黄色ではないことを発見したりすることができました。